

9月26日

テーマ：「どうしても必要なこと」

聖書箇所：ルカの福音書10章38節～42節

◆今日のみことば

「しかし、どうしても必要なことはわかです。いや、一つだけです。マリヤはその良いほうを選んだのです。彼女からそれを取り上げてはいけません。」

ルカの福音書10章42節

◆メッセージ

あなたは、良いことだと思って自分からやり始めたのに、途中で嫌になりやめてしまったとか、あれもこれもしなきゃと思っているうちイライラし、できないことをだれかのせいにしてしまったことはないですか？ また、授業中に先生の話を聞くなど、その時一番しなければならないことをいいかげんにしていることはないですか？ 大切なことが何かわからず独りよがりな考えでいると、私たちはそんな失敗をしてしまいます。

今日の聖書のお話にかかれているのは、せっかくイエスさまを喜ばせたかったのに、逆にイエスさまに腹を立て八つ当たりしてしまったマルタさんの姿です。イエスさまとお弟子さんたちが食事をして休んでもらえるように喜んで家に迎え、いろいろ考



ているマルタ。姉の手伝いをせず座ってイエスさまのお話を聞いている妹のマリヤ。そしてそのままにしているイエスさま。大勢の人の食事を一人で作ることはとても大変です。しかしイエスさまは、「マルタ、気がつかなくて悪かったね。」とも「マリヤ、お姉さんの手伝いをしなさい。」ともいわず、「マルタ。(ごはんも大切だけれど、)どうしても必要なことは、一つだけだよ。マリヤはその一番良いことを選んだのだ。」と応えました。マリヤさんは、イエスさまの話



話を聞くことが一番うれしいお方です。マルタさんは、自分が得意なことを一生懸命したかったのですが、イエスさまが本当に喜ぶことは何かをあまりよく考えなかったのでしょうか。

あなたも、どんなに良いことでも、最後に腹を立て「もう嫌だ」と思ってしまった時は、考え直してみよう。それは今本当にしなければならない必要なことなのか。家にいる時も学校にいる時もどこにいても、どうしても必要なことは何か、そして何よりも、私たちの主なる神さまであるイエスさまが喜ぶことは何かを考えて歩みましょう。

◆お祈り

「天のお父さま。どんな時でもイエスさまが喜ぶことは何か、私が何をしたら方がいいのか、一番必要なことを選ぶことができるように導いて下さい。」

(亀田キリスト教会伝道師 松下紀美子)